＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

１．基本事項

作成日 平成25年10月10日(木)

施策	家庭の教育力の向上	期間	H.20 ～H.24	施策担当部課名	生涯学習課

総合振興計画 行政分野別施策名			施策の概要（目的や対象）
大項目	000003	次代を担う人と文化を育むまちづくり＜教育・文化＞	家庭教育の啓発と教育力の向上のため、幼児・小学生・中学生をもつ家庭と地域住民を対象とし、家庭教育だよりを発行し、家庭教育の重要性を認識していただく。また、県が刊行した「親の学習」プログラム集を活用し、就学時健診時や各公民館で開催・運営している家庭教育学級など、多くの親が集まる機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」講座を実施している。
中項目	000002	家庭・地域の教育力の向上	
小項目	000001	家庭の教育力の向上	
基本戦略	000004	少子高齢社会をこころ豊かに暮らせるまちづくり	
主要プロジェクト	000003	次代を担う人づくりプロジェクト	

		施策の推進のための主な取り組み
市民ニーズの状況	家庭の教育力の低下が指摘される今日、子どもを健やかに成長させるために、家庭教育の重要性が広く認識されている。	家庭教育学級の充実
		相談機会の充実
施策を取り巻く社会状況等	核家族化や少子化の進行等により子育てに悩む親が増えている。	基本的生活習慣を身につけるための啓発活動

２．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値） 平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標	公民館における家庭教育学級参加者数	人	0.00	3,200.00	3,300.00	3,400.00	3,500.00	3,600.00
			3,109.00	3,268.00	3,647.00	2,039.00	1,754.00	3,171.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

３．一次評価(平成２４年度の施策目的の達成状況)

区分	1	1：良好　2：概ね良好　3：やや不良　4：不良

＜評価コメント＞

「家庭教育学級」については、従来からの公民館における「家庭教育学級」に加え、市内の全小学校において、就学時健診の際に参加した保護者を対象に「親の学習」を実施した。また、平成２４年度はモデルとして、明戸・幡羅の２中学校にて「親の学習」を実施することができた。今後は、市内全中学校で実施できるよう事業を進めていきたい。

また、家庭教育だより「まごころ」を年３回発行することができ、家庭教育の重要性の啓発と普及を促すことができた。

評価者	生涯学習課長　鳥羽　政之

４．前期基本計画の総合検証（検証者は ３．の評価者と同じ）

総合検証	
■	良好
□	概ね良好
□	やや不良
□	不良
□	

総合検証の判定理由

家庭や地域の教育力が低下し、家庭の教育力の回復は重要な課題となっている。このような中で家庭教育学級参加者数は、平成２３年度と比較して大幅に増加している。

「親の学習」は、全小学校で実施できた。また、平成２４年度は中学校で２校実施することができた。今後は全中学校にて実施できるよう努めていきたい。

５．二次評価

＜所属長の見解＞

「家庭教育学級」「親の学習」については、社会教育指導員が各小学校に出向いて実施して成果をあげている。今後は市内全中学校で実施できるよう努めていきたい。また、家庭教育だより「まごころ」の編集・発行は、小・中学校、幼稚園、保育園など多くの関係者の努力により作成しており、今後も継続していきたい。

所属長	教育部長　島崎　保